

## ◇アンケート集計表◇

講座名	古賀市し尿処理施設（海津木苑）について（令和元年5月11日（土））		
申込団体	恵あおぞら保育園（保護者）	アンケート回収枚数 （受講者数）	50枚（59人）
<p><b>*受講者の感想</b></p> <p>○ 排尿のことは初めて聞いて年齢が上がるにつれ「トイレ」って敏感になるなあと感じました子どもがまだ2才なので学生になった時にきちんと伝えていきたいと思いました。</p> <p>○ 尿・便は汚いというイメージがありますが、身体のためには重要なものなので、この学びを伝えていこうと思いました。</p> <p>○ スライド・実験がわかりやすく興味を持てるものだった。</p> <p>○ 古賀市のし尿処理のながれがわかって良かった、子どもと見学に行きたいと思います。</p> <p>○ 海津木苑のある場所が食品工業団地内と聞いてびっくりしました、本当に安全・安心の施設だとわかりました。</p> <p>○ どうしても子どもたちは学校でうんちをすることがはずかしいと感じてしまうようですが、決してはずかしいことではないということを少しずつ伝えていけたら良いなと思います。</p> <p>○ 私たちの体から出ている物の処理方法について知る機会が今まで無かったので知ることができ良かった。</p> <p>○ 古賀市においてはなくてはならない施設であり、重要な役割を担っていらっしゃるため、これからもより多くの子どもたちに見学してもらいたいと思います。</p> <p><b>*古賀市まちづくり出前講座について、ご意見やご提案がありましたらお願いいたします。</b></p> <p>○ 小学校等から子どもたちが行きやすいトイレ作りをすすめてもらいたいです。</p> <p>○ 子育てに直接生かせるような講座があれば良いと思います。</p> <p>○ 食育</p>			

研修名	古賀市新規採用職員人権問題研修（令和元年5月28日（火））		
研修対象者	古賀市新規採用職員	アンケート回収枚数 （受講者数）	28枚（28人）
<p><b>*受講者の感想</b></p> <p>○ 最初この施設と人権問題がどう関わっているのだろう？と不思議でしたが、講話を聴いて理解することができた。</p> <p>○ 人権問題もさることながら、し尿処理の仕組みや施設内の機器の様子が分かって大変興味深かったです。</p> <p>○ し尿処理の場の開設までの歴史を知り、本当に大変な思いで建てられた施設なのだなあと感じました。</p> <p>○ 差別を拒否する強い思いとその思いに応えた技術（研究）の粘り強い取組があって現在の海津木苑があることがわかりました、「強い思い」が大切だったのでしょ。</p> <p>○ 人権問題に関わっていると認識していませんでした。施設の歴史について学ぶことができ、良かったです。</p> <p>○ 排尿という言葉を通して、イメージを変えていくことは大切だと感じた。</p> <p>○ 動画を交えたプレゼンテーションを聞かせていただいたため、非常に理解しやすかったです。</p> <p>○ 海津木苑が建設される裏側にあるエピソードを知って、同和問題はどこに行ってもついてくるものだと改めて思うことができました。</p> <p>○ 海津木苑の建設された背景を理解し、また「排尿」の重要性について考えることができました。</p> <p>○ 食品工業団地とし尿処理施設が隣り合っているのは全国的にも例がないと聞き、公害を絶対出さないと決意した職員や市、地域の方々の思いが良く分かった。</p> <p>○ 臭いによる公害やそれによって差別が起こるとは想像もつかなかったが、今は少しでも問題が解決されていてよかったと思います。</p> <p>○ 処理場建設に係る大変な努力があったことを感じました、それを放置していた行政の責任を感じました。</p>			